

総 合 評 価 書	
事業名：倉敷警察署庁舎建替整備事業	担当部局：警察本部警務部会計課
<p>1 事業を実施する必要性について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現庁舎は、老朽化に加え、全体的に著しく狭隘となっており、一般来訪者の待合いスペースや駐車場をはじめ、相談室等の確保ができないなど、県民に著しい不便を強いているほか、プライバシー保護の観点からも、問題がある。 ・ 全国的に凶悪犯罪が多発する中、治安維持活動のさらなる充実強化と犯罪抑止力の強化を図る必要があるが、そのためには、現庁舎の前記問題点を解消し、施設を充実させる必要がある。 ・ 建替場所は、現庁舎周辺の用地が確保できる見通しが立ったことに伴い、施設整備が可能となり、市民にとっても馴染み深い点を考えると、現在地での建替が妥当である。 ・ 以上の点を総合的に勘案すると、現在地において、早急に建替整備を行う必要がある。 <p>2 事業効果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 来訪者待合いスペース、駐車場が確保されるほか、多目的トイレ、エレベーター、授乳室等のユニバーサルデザインや太陽光発電等の地球環境に配慮した庁舎が整備されることにより、県民サービスの一層の向上を図ることができる。 ・ 相談者のプライバシーに配慮した相談室等の一般来訪者用応接スペースが確保されることにより、相談者等が来訪しやすい環境が整備できる。 ・ 留置施設と面会室が増設されることにより、被留置者の処遇が改善できる。 ・ 大規模災害発生時における被災後緊急・復旧活動の拠点機能が確保できる。 <p>3 施設内容、利用見込みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全体施設のうち、本館部分は、署員数に応じた規模の警察署とする一方、別館部分は、県西部における治安の横断的カバーと住民の利便性の向上の観点から、警察本部執行隊と運転免許倉敷サブセンターを配置する。 ・ 用途や配置に弾力性を持たせ、犯罪情勢や相談状況等、今後の様々な動向に対応できるものにする。 ・ 年間施設利用者数は、平成25年度時点で、本館が延91,000人、別館が延5,300人を見込んでいる。 <p>4 財政負担額について</p> <p>事業評価委員会の意見を踏まえ、建替整備に当たっては、建物建設費等の縮減を図り、県民の納得いくコストで整備することとする。</p> <p>5 事業手法、事業収支見込みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 警察署は、留置施設等仕様が特殊なため、県直営による整備・運営を行うこととする。 ・ 建替に当たっては、利用者の不便さを最小限に抑えながら、新庁舎へ移行する。 <p>6 その他</p> <p>県民から、周辺の交通渋滞緩和に関する要望等2件が寄せられている。</p>	
<p>〈 総 合 評 価 〉</p> <p>事業評価委員会及び地元市町村等の意見（別添参照）等を踏まえ、総合的に検討した結果、下記方針により、今後、施設整備を進めることとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成22年度で実施設計、23・24年度で建設工事をそれぞれ実施し、25年3月の完成を目指す。 ・ 本県の厳しい財政状況を踏まえ、できる限り建物建設費及び管理運営費の縮減を図るよう努める。 ・ 住民対応サービスの向上等、ソフト面での充実に配慮した業務に取り組む。 	

事業評価委員会意見書

1 事業を実施する必要性について

- ・ 現庁舎については、本館は築後45年が経過して老朽化が著しく、また別館については築後20年と建物的には十分耐用期間内であるが、平成元年建築当初のスペースの需要を上回っており、全体的に著しく狭隘となっている。例えば、一般来訪者の待合いスペースや駐車場、相談室の確保ができないなど、県民に著しい不便さを強いているだけでなく、プライバシー保護の観点からも問題である。
- ・ 全国的に凶悪犯罪が多発する中、治安維持活動のさらなる充実強化や犯罪抑止力の面で効果が期待されることから、現庁舎の問題点を解消し、施設を充実させる必要がある。
- ・ 場所については、現庁舎周辺の用地が確保できることにより、充実した施設整備が可能となったほか、市民にとっては、周辺の公共施設とともに現在地のイメージが定着していると思われることから、現在地での建て替えが望ましい。
- ・ こうした様々な課題について、今後の動向も勘案しながら、連続的かつ総合的に解消するためには、築後20年の別館も含め、現在地においてできるだけ早急に、建替整備を進めることが必要と考えられる。

2 施設の規模、機能等について

- ・ 建替整備を進めるに当たって、犯罪情勢や相談状況などの今後の様々な動向をできる限り見通しながら、用途や配置に弾力性を持たせることにより、十分なスペースを確保するとともに、警察署に求められる十分な機能を備えるようにすべきである。
- ・ また、地域住民の方が利用しやすい環境づくりにも配慮すべきである。

3 財政負担額と効果の比較について

- ・ 極めて厳しい財政状況の中で、築後20年の別館も併せて改築することを考えると、外観も含め、建物建設費及び管理運営経費について、警察署に求められる機能等に支障のない範囲で、可能な限りの縮減や節約を図る必要がある。

4 最も効率的な事業手法のあり方について

- ・ 用地買収をスムーズに行うとともに、建替に当たって、利用者への不便さを最低限に抑える新庁舎への移行のプロセスを検討する必要がある。

施設整備に関する総合意見

- ・ 本件整備計画については、事業の必要性及び緊急性が認められ、内容も概ね適当であると考えられる。
- ・ ただし、本県の厳しい財政状況に十分配慮し、できるだけ建物建設費及び管理運営経費の低減を図り、県民の納得いくコストで整備すべきである。
- ・ ハードの整備だけでなく、住民対応サービスの向上などソフト面でも配慮してほしい。
- ・ なお、これまでの整備済の関連施設について事後的な評価を整理し、警察業務に反映するとともに、今後の建替整備の際の参考にする必要がある。

別添2

地元市町村等の意見

- ・ 倉敷市長
安全安心の拠点となる警察署が建て替えられることは非常に頼もしい。
新庁舎の建設に当たっては、現在、倉敷市が推進している太陽光発電の設備を備えるなど環境への配慮の他、高齢者、障害者、子ども連れの親などにも優しい構造設備として欲しい。
併せて、相当の来訪者がある警察署なので、十分な駐車場を確保して欲しい。また、工事に関する安全対策には万全を期してもらいたい。
- ・ 早島町長
早島町では町民総参加により、安全で安心なまちづくりを推進しており、本町に対する倉敷警察署の取り組みを高く評価している。
新庁舎の建設にあたっては、多様化する犯罪や事故の発生に的確に対応できるよう、さらなる機動力の向上とICT（情報通信技術）化を進め、町民の安心・安全が確保されるよう努めてもらいたい。
- ・ 倉敷警察署協議会会長
駅、市役所、県民局、高速道路（倉敷IC、早島IC）の位置関係を踏まえると、今の場所が最善だと思っていた。現地での建替えでは、敷地面積が狭いという問題もあるのでしょうか、それは建物を地上と地下に拡充して補えばいいのでは。
いずれにしても、今の場所に建替えが決まり、個人的には「一番、良い選択」だと思っている。
- ・ 倉敷商工会議所専務理事
現在の警察署の場所は、付近の交通上の問題は若干あるが、管内住民の利便性は良い所である。
現在の庁舎は、交通の窓口をはじめ、各課が非常に狭く、来訪者の居場所がない状況だ。一日も早い建替えを切望するところである。
新庁舎については、来訪者のために快適スペースを確保して欲しい。
なお、倉敷警察署の管内は、各種事件事故の発生が非常に多いと聞いている。新庁舎においては、治安維持に有効な構造設備を完備する必要がある。
- ・ 万寿東学区住民連絡協議会会長
色々な所にお邪魔することがあるが、警察署はいつもゴタゴタした感じで狭い。
特に、生活安全課など気軽に相談できる雰囲気ではない。
これからの警察は、様々な事案に対応できなければならないと思うので、気軽に相談できる場所を1階に多く設け、市民に優しい建物（エレベーター等の設置）にして欲しい。
- ・ 倉敷警察署管内学校警察補導連絡協議会会長
生徒を連れて生活安全課を訪れたことがあるが、事務所が非常に狭く、落ち着いて相談できる雰囲気ではなかった気がする。
建替えにあたっては、倉敷警察署の顔を持った建物（倉敷の街にマッチした建物）とし、各課の事務の流れが良い動線を考えてもらいたい。
また、警察署は大勢の人が集まってくる役所のため、来客用の駐車場を是非ともゆったりとってもらいたい。計画では周囲に駐車場を設置することになっているが、警察署の建物、試験場との連絡がスムーズにできるよう設計してもらいたい。
- ・ 倉敷地区交通安全母の会会長
駐車場が確保できれば現在位置で良いのではないかと。
交通課窓口のスペースが現在は非常に狭いため、スペースを十分にとって欲しい。
また、エレベーターの設置、庁舎内部の案内板を分かりやすいものとし、トイレは洋式便器を設置して欲しい。

パブリックコメント結果

- 1 寄せられた意見
 - 2 件（周辺の交通渋滞緩和に関する要望等）
- 2 意見の要旨等

NO	意見の要旨	県警察の考え方
1	<p>私は、倉敷警察署の近所に住んでおり、現状の課題と建替の必要性は、よく理解できる。</p> <p>駐車場スペースを増やすことも、基本的に賛成であるが、警察署へ出入りする車が増えることにより、警察署前の道路の混雑が、さらにひどくなると、周辺住民として困る。</p> <p>現状でも、警察署前の道路が、時折ひどい渋滞を起こすことがあるので、建替えと併せて、周辺道路の渋滞緩和も、検討してもらいたい。</p>	<p>現在工事中の都市計画道路生坂・二日市線の開通により、警察署前の県道倉敷・玉野線の通行車両の分散化が期待できますが、併せて、道路管理者等関係機関と連携を図りながら、周辺地区を含めた信号制御の見直し等により、交通の一層の円滑化を図られるよう、検討していきたいと考えています。</p>
2	<p>1 計画そのものが、施設利用者数見込みに対して、平成 17 年に評価した玉島署と比較すると、過大ではないか。</p> <p>また、駐車場も、これだけ必要なのか。</p> <p>2 別館は、築後 20 年ほどしか経過しておらず、有効利用すべきである。</p> <p>例えば、本館を北側又は南側の買収予定地に建築すれば、仮庁舎も、必要なくなる。</p> <p>※ 県財政危機の折、このような無駄遣いをやめ、計画を見直すべきである。</p>	<p>1 建築費は、最近建て替えた玉島警察署等をベースに算出したもので、妥当であると考えています。</p> <p>なお、玉島警察署と比較して、増額となっているのは、約 1.8 倍の署員数に加え、他署にはない本部別館の併設等によるものです。</p> <p>また、駐車場についても、玉島警察署と比較して、約 1.4 倍の施設利用者数を見込んでおりますので、妥当であると考えています。</p> <p>2 ご提案の現在地北側又は南側への新本館の建築は、緊急車両の出動等、警察署としての機能を果たすことが、困難であると考えられます。</p> <p>このため、本事業を進めていくには、別館を取り壊さざるを得ないと考えています。</p> <p>※ 本事業の必要性・緊急性は、「事業評価調書」記載のとおりです。</p>